資料　1

公共施設予約システムの運用開始

～オンラインでも施設の予約・支払い・鍵の解錠が可能に～

市では、第５次豊岡市行財政改革大綱の柱の一つである「デジタル社会を前提とした市役所になっている」を実現するため、これまで電話や窓口で書面により行っていた公共施設の予約について、従来の方法に加えて、予約の電子申請、オンライン決済、電子錠による鍵のデジタル化を行う。

ホテルの予約システム等と同様に簡単な操作で施設の予約から支払いまでを可能にすることで、施設利用者の利便性を向上させるとともに、予約受付や料金徴収などの施設管理者の業務を効率化する。

１　予約システムの主な機能

⑴　空き状況の確認

施設に電話、訪問しなくても空き状況が確認できる

⑵　施設の検索

利用したい日時、目的（スポーツ、趣味、会議）に応じて市内の施設が検索できる

⑶　施設の予約、変更、キャンセル

自宅等からいつでも予約、変更、キャンセルができる

⑷　使用料の支払い

予約時にクレジットカード、コンビニなどで使用料を支払いできる

⑸　電子錠との連携

予約承認時に電子錠解錠用の URL がメールで届き、物理鍵なしで施設を利用できる

２　期待する効果

⑴　施設利用者の利便性向上

事前に施設を訪問することなく、予約、支払い、鍵の解錠ができ、当日施設を利用できる

⑵　施設管理者の事務負担軽減

ア　電話や窓口での予約受付対応が減少する

イ　オンライン決済により現金のやりとりを減らす

ウ　自動計算により使用料を計算する手間を省く

エ　自動集計により利用状況の集計作業が不要になる

３　利用方法

⑴　利用者登録（初回のみ）

⑵　団体登録の電子申請（減免基準を満たした団体のみ）

⑶　施設を予約

⑷　使用料を決済

⑸　当日に施設を利用

利用者登録画面

《予約》　　《承認メール受信》　　《扉を解錠》

※解錠は予約した時間に限り可能

4　運用開始時期

２月１日から申請受付開始

※４月１日以降の利用について予約受付を開始

電子錠イメージ

5　導入する施設

⑴　予約システム

体育施設、小中学校、コミュニティセンターなど 92 施設

⑵　電子錠

小中学校、コミュニティセンターなど 60 施設

※施設の一覧は別紙のとおり

6　今後の予定

予約システムの利用については、公共施設の予約だけではなく、税の申告相談の予約など市の他の予約業務にも拡大する予定

〔問合せ〕

・公共施設予約システムに関すること

市長公室 DX・行財政改革推進課　TEL0796-21-9146（直通）

・施設の利用、予約に関すること

各公共施設